

第6回 公文書管理委員会 < 議事要旨 >

日 時：平成 23 年 1 月 19 日（水）10:30～12:45

場 所：中央合同庁舎第 4 号館 1208 特別会議室（12F）

<出席者> 御厨委員長、石原委員、加藤委員、杉本委員、野口委員、三宅委員、三輪委員

<事務局> 武川審議官、福井課長、岡本参事官、七條企画官

<主な概要>

以下の 7 法人の施設の利用等規則案について、各施設の説明者から組織の特徴やガイドライン案と規則案との相違点等について説明が行われ、質疑応答、意見交換が行われた。

なお、委員長から各委員に対し追加の質問等がある場合には一週間以内に事務局へ送付するよう連絡があった。

（委員からの主な意見）

- ・ 目録の作成、文書の検索、文書の公開状況について
- ・ 情報通信技術を用いた利用請求等について
- ・ 動画、音声資料の有無、公開の扱いについて
- ・ 閲覧時のデジタルカメラによる文書の撮影について
- ・ 歴史公文書等の評価・選別について
- ・ 電子文書の扱いについて
- ・ 各施設における研修の実施について 等

日本銀行金融研究所アーカイブ、東北大学学術資源研究公開センター史料館公文書室、名古屋大学大学文書資料室、京都大学大学文書館、神戸大学附属図書館大学文書史料室、広島大学文書館、九州大学大学文書館

前回、前々回の委員会において審議された行政文書管理規則案及び利用等規則案について、委員の御意見等を踏まえた修正等について事務局から説明が行われた。

国立公文書館、宮内庁書陵部宮内公文書館及び外務省外交史料館の利用請求審査基準案について、3館を代表して国立公文書館から説明が行われた。

委員長から、各施設において今後、意見公募手続（パブリックコメント）が行われる予定である旨連絡があった。また、委員から追加の質問等がある場合には一週間以内に事務局へ送付することとなった。

事務局から、分科会の設置に伴う委員会運営規則の改正案について説明が行われ、委員会として了承された。

事務局から、次回は3月15日（火）に開催予定との連絡があった。

委員から国立公文書館に対し、各公文書館等の目録の一体的な運用の推進について要望があった。

（以上）